

# 9月 令和3年9月1日

## ちびっこの森通信 vol.190

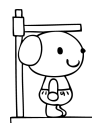
### ☆☆今月のテーマ☆☆

- ・運動と休息のバランスを取りながら活動に取り組む
- ・身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる



### ～今月の園内学習～

- ・足し算…9の段
- ・掛け算…9の段
- ・数字カード…1～20の数字
- ・食べ物カード…今月の旬な食べ物
- ・漢字カード…小学校1学年で習う漢字30
- ・魚への漢字…「こい」「わかさぎ」英会話…動物、曜日、季節の種類
- ・木への漢字…「しい」「しきみ」
- ・歴史カード…「福沢諭吉」ほか
- ・ひらがなカード…「ら行」
- ・国旗カード…キューバほか
- ・地理カード…栃木県ほか関東地方
- ・声に出して読みたい日本語…論語ほか
- ・絵画カード…「愛の園」他



## ♪今月の歌♪

◇虫の声

◆証城寺の狸ばやし  
(しょじょじ)

### ★保育のワンポイント★

世界的にバイオリンの早期才能教室で有名な鈴木鎮一先生の基本理念「どの子も育つ、育て方ひとつ」とは、才能は生まれつきではなく、こどもの“無限の可能性”を信じ「親・指導者(ここでは、保育者)・本人」の三者が力を合せて、その成長をサポートできることを意味しています。今後の保育に生かしていきたい点だと思いますのでよろしくお願ひします。



### さくら組だより

大人には耐えられない猛暑にもかかわらず元気一杯のこどもたちそんなみんなをサポートしてくれたのは“水遊び”だったのかもしれない。例年、水に馴染めない子が一人や二人はいるものですが、今夏はどうしたことが“水”大好きをつわもの揃いで連日、大賑わいでした。中には大雨の日もあり、仕方なく室内で控え目のシャワーで過ごすことも…微妙な天気の場合には、すかさず「今日はどっち？」と確認するのを忘れないくらいで結果が外と判明するや否や、「やったぁ〜！」と歓声が沸き上がる程です。毎回とても気持ち良さそうなので何よりと感じています。水遊びの副産物は衣服の(畳む等)片付けたり、濡れた身体をきちんと拭いた後の水着の後片付けといった身の回りのことを自分でする習慣ができたことでしょうか。また、水遊びのある日の午睡タイムは、ぐっすり寝入るという不思議な魔力が働くので体力回復に一役買ったのだと思います。また、園の前のプランターで栽培しているトマト、きゅうり、茄子そして枝豆といった夏野菜の成長がこどもたちの関心事の一つとなりました。窓越しに見えるトマトを見て「赤くなるとるよぉ〜」や茄子の花は「むらさきなんじゃねえ〜」と日々、野菜の変化や成長が気になって仕方がない様子でした。そして、いよいよ収穫の時を迎え、赤々としたプチトマトを手の平いっぱい「採れたよぉ〜」と嬉しそうに報告してくれました。収穫した夏野菜はお昼に付け合わせとして出され、みんなは「美味しいねえ〜」と食べ、いい夏の思い出となったように思います。



### ひまわり組だより

日中の暑さはまだ油断できませんが時折、傍を吹き抜ける風に冷気を感じ、秋が間近なのだと感じる今日この頃。この時季の“涼”はもちろん水遊びですが、室内ではヒンヤリ、ビィヨ〜と伸びるスライム遊びが双壁となっていました。スライムづくりでは、色水、魔法の白粉に洗濯糊をグルグルと混ぜ合わせていくと「あら〜、不思議…」プニョプニョのスライムの一丁上りのヒンヤリ、縦横無尽に姿形を変えるスライム遊びを楽しんでいました。また、輪番制のクッキング教室では“夏野菜カレー”づくりに挑戦しました。色とりどりのパプリカ、オクラ、南瓜に冬瓜と役者も揃い踏み。今回は調理スタッフと一緒にまな板で野菜を切る、という心臓バクバクの内容でしたが、ままごとセットの野菜のようにサクッと切れるものは何一つなく、手応え十分な体験となったようです。お昼ご飯時には「このオクラ、切ったんよぉ〜」と興奮気味に嬉しそうに報告する子にみんなは笑顔で応え、大好物のカレーがひまわり組のみんなの手が加わることで、さらに美味しさが増し、いつも以上に食欲増進に繋がっていたのは有難いことでした。次回はどの月齢が楽しいことに挑戦できるのかな、お楽しみに!!



### ゆり組だより

春先、みんなの代表として夏野菜の苗植えをし、その後の水やりなどのお世話をしてきたことから人一倍に夏野菜の成長が気になって仕方がないのがゆり組の面々。曰く「見て、きゅうり、おおきゅうなとる」、「丸い茄子なんじゃねえ〜」と窓越しに見える夏野菜の成長ぶりを自分だけでなく、下の子にも教えてくれていました。中には、「家でね、ゴーヤがあるんじゃ〜」と家庭菜園の様子も付け加えてくれる子もいました。こうして夏野菜に興味関心を持つようになり、収穫したての野菜が出されると「これ、採ったんじゃあ〜」と自慢気な顔で頬張る姿が印象的でした。給食のおかずで夏野菜を発見すると「これ、園の？」と聞く姿が見られたり、食農活動の少なからずいい成果が出て来ているのは喜ばしいことです。また、室内では友達と一緒にレゴで大きなお家を作り、人に見立てた人形でごっこ遊びをしたり、ブロック製のコマ遊びでは一斉に「せえ〜の!」の声かけでコマ回し大会が始まったりと遊びの展開も豊富となっています。とはいえ、一人ひとりのこだわりや主張でお互いに衝突することも仲良しならではのことで…お互いに双方を理解し、尊重し合える協調性を育んでいきたい思います。

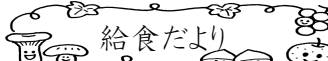


### ～行事予定～

- ・書道教室(年長)…2日・19日  
16日・30日
- ・避難訓練…24日
- ・リミック…7日(年少)  
27日(年中・年長)
- ・体操教室…先生の都合から未定です
- ・英語教室…1日
- ・お誕生日会…29日
- ・身体測定…28日



### ～秋はお芋で元気一杯!～



日本には四季があり、その時季それぞれの旬の食材を楽しむことができます。げっそりしそうなくらい暑い夏から多少、涼しくなって過ごしやすい秋にまもなくバトンタッチされますね。旬の食材には、大地のエネルギーをたっぷり含み、豊富な栄養成分で私たちの体調を整えてくれる効果が期待できます。また、これからは“実りの”や“食欲の”などの冠詞がつくように豊富で美味しい食材が溢れることをご承知の通りです。これらは夏の暑さで弱った胃腸を回復し、身体を温めてくれる効果があります。今回は秋の旬な食材の代表格のさつまいもをクローズアップしたいと思います。さつまいもは芋類の中でも植物繊維の含有量が一番高く、「これを食べたらおならがでる」という説があるくらいです。ですから、まずは便秘改善ができ、血圧を下げる効果が挙げられます。普通、植物繊維が多い食材はこどもには食べづらいものが多いのですが、さつまいもは食べやすいのも注目される点でしょう。また、風邪予防効果のあるビタミンCや不足がちなカルシウムも含まれています。植物に含まれるビタミンCは熱に弱いのが一般的ですが、さつまいものはでんぷんに包まれているため他の植物と比べ、その残存率が高くなっているのも支持されているところかもしれません。園でも初夏に蔓植えした(安納芋&紅はるか)さつまいもが暑さにもめげず元気に大きく育ってきているので秋口には収穫の時を迎えようとしています。この機会にお芋パワーを十二分に身体に取り入れ、夏バテを吹き飛ばしていきたいと思ひます。